



大 槌 コ ミ ュ ニ テ ィ 通 信

全国的に新型コロナウイルス感染症の感染が拡大している中、地域活動を自粛することにより交流機会が減り、住民同士のつながりが希薄になることが懸念されます。そのような状況下において、感染防止に対応し、工夫を凝らした取組を行っている地域活動を紹介します！

花輪田地区では、集会所利用再開後、ソーシャルディスタンスを保つためにテーブルや椅子の配置を工夫したり、手指消毒・マスク着用を徹底する等の感染防止策を講じながら、地域独自の勉強会や交流会を開催しています。

5月には花輪田自治会の中村 哲夫会長が、スライドを用いて新型コロナウイルス感染症に関する勉強会を開き、感染防止方法（咳エチケット、正しいマスクの着用、手の洗い方等）について地域住民にレクチャーしました。地域住民からは「対策方法を具体的に知ることができて良かった」との声が挙がっていたようです。

今後も感染防止策を徹底しながら、地域住民を対象とした梅雨明け後の熱中症予防対策に関する勉強会も開催していきたいとのことでした！



↑自治会独自で感染防止方法に関する資料をまとめ、住民にレクチャーしています



↑感染防止策を講じながら交流を図りました